



Copyright © 2016 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
- 3. 機能一覧
- 4. システム要件
- 5. 検証済み環境
- 6. 制限事項
- 7. 保証規程
- 8. 著作権および特記事項

改訂情報

変更年月日	変更内容
-------	------

2016-08-01	初版
------------	----

2017-04-01	第2版 下記を追加・変更しました
------------	------------------

- 「[制限事項](#)」に項目を追加しました。
-

2017-08-01	第3版 下記を追加・変更しました
------------	------------------

- 「[制限事項](#)」に項目を追加しました。
-

はじめに

本書の内容

本書では intra-mart Accel Documents Timestamp Optionのリリース内容について記載されています。

製品の利用対象

次の利用を対象としています。

intra-mart Accel Documents Timestamp Optionの利用

intra-mart Accel Documents Timestamp Optionを利用したアプリケーション開発

機能一覧

目次

- [はじめに](#)
- [基本機能](#)

はじめに

intra-mart Accel Documents Timestamp Optionは、intra-mart Accel Documentsに登録しているPDF文書に対して、PAdES形式のタイムスタンプを操作するオプション製品です。

ご利用には、別途、IM-PDFTimeStamper for Accel Platformが必要です。

intra-mart Accel Documentsからの呼び出しで、以下の機能を利用可能にするエンジン部分です。

- PDF文書への文書タイムスタンプの付与
- PDF文書へのアーカイブタイムスタンプの付与
- PDF文書に付与されているタイムスタンプの検証
- PDF文書や付与されているタイムスタンプの情報の取得

本製品自体にGUI機能やインターフェース機能はありません。

intra-mart Accel Documents Timestamp Optionは、サーバライセンスです。

各機能の仕様や設定方法に関しては、各マニュアルまたはセットアップガイド等を参照してください。

基本機能

機能	機能概要
PDF文書への文書タイムスタンプの付与	PDF文書にPAdES形式の文書タイムスタンプを付与します。
PDF文書へのアーカイブタイムスタンプの付与	PDF文書にPAdES形式のアーカイブタイムスタンプを付与します。 アーカイブタイムスタンプが付与されたPDF文書は、長期保存可能な文書になります。
PDF文書に付与されているタイムスタンプの検証	PDF文書に付与されているタイムスタンプの有効性を検証します。
PDF文書や付与されているタイムスタンプの情報の取得	PDF文書の大きさ、解像度、色階調やタイムスタンプの有効期限日時などの情報を取得します。

システム要件

当バージョンにおけるシステム要件は次の通りです。

タイムスタンプオプションのサーバ要件

- intra-mart Accel Documents Timestamp Optionはintra-mart Accel Documents上で動作する製品です。
- intra-mart Accel Documents Timestamp Optionを動作させるために必要となるシステム要件については、intra-mart Accel Documentsのシステム要件に準拠します。
- intra-mart Accel Documents Timestamp Optionを動作させるためには、IM-PDFTimeStamper for Accel Platformが必要となります。

サーバ環境

スタンドアロン構成

OS	JDK	Web Server	Web Application Server	データベース
Windows Server 2012 R2 英語版	Oracle JDK8		Resin 4.0.49	Microsoft SQL Server 2014
Windows Server 2008 R2 英語版	Oracle JDK8		Resin 4.0.49	Microsoft SQL Server 2014
Red Hat Enterprise Linux 7	Oracle JDK8		Resin 4.0.49	PostgreSQL 9.4

分散構成

OS	JDK	Web Server	Web Application Server	データベース
Windows Server 2012 日本語版	Oracle JDK8	Internet Information Services 8.0	Resin 4.0.49 [A] Resin 4.0.49 [B]	Oracle Database 12c Release 1
		* Resin [A] [B]に接続	* 別筐体に Resin を構築	

クライアント環境

PC

OS	ブラウザ
Windows 7 SP1	Internet Explorer 11 Google Chrome 49 Firefox ESR 38
Windows 8.1	Internet Explorer 11 (デスクトップ用 Internet Explorer) Google Chrome 49 Firefox ESR 38

スマートフォン

OS	ブラウザ	機種
iOS 8.4.1	標準ブラウザ	iPad mini
iOS 9.0.2	標準ブラウザ	iPhone 6
iOS 9.3	標準ブラウザ	iPad Air
Android 4.4	標準ブラウザ	Nexus7
Android 5.1	標準ブラウザ	Nexus9
Android 6.0	標準ブラウザ	Nexus5X

制限事項

共通の制限事項

タイムスタンプオプションを利用する場合のタイムスタンプサーバ設置時の注意事項について

タイムスタンプオプションを利用する場合、タイムスタンプサーバが利用するメモリを多めに設定する必要があります。

タイムスタンプ処理に必要なメモリ量が不足し、処理に失敗する場合があります。

メモリを設定する手順の詳細は、「IM-PDFTimeStamper for Accel Platform」のマニュアルを参照してください。

タイムスタンプ詳細情報表示で表示される解像度と階調について

タイムスタンプ付き文書の色空間の情報取得が「IM-PDFTimeStamper for Accel Platform」に非対応の場合、解像度や色階調の色数が正常に取得できず、「タイムスタンプ情報表示」の「解像度 (dpi)」、および「階調」に「0」と表示されます。

文書アップロード時のタイムスタンプ付与について

文書をアップロードした後、しばらく待っても文書にタイムスタンプが付与されない場合があります。その場合、intra-mart FAQのFAQ番号568が原因の可能性があります。

FAQ番号568 ([http://imfaq.intra-mart.jp/imqa/faq/detail.asp?](http://imfaq.intra-mart.jp/imqa/faq/detail.asp?DispNodeID=&CID=&FAQID=568&baid=16&strkind=5&Page=&Rows=&NB=&AspPage=DTL)

[DispNodeID=&CID=&FAQID=568&baid=16&strkind=5&Page=&Rows=&NB=&AspPage=DTL](http://imfaq.intra-mart.jp/imqa/faq/detail.asp?DispNodeID=&CID=&FAQID=568&baid=16&strkind=5&Page=&Rows=&NB=&AspPage=DTL))

の回答に記載してある対応方法を実行してください。

タイムスタンプ対象文書のセキュリティ付きセキュアダウンロードについて

タイムスタンプ対象の文書は、セキュリティ付きPDFファイル/配布制限付きPDFファイルとしてセキュアダウンロード（ブラウザ表示も含む）できません。

一括ダウンロードの対象に、タイムスタンプ対象でセキュリティ付きPDFファイル/配布制限付きPDFファイルとしてセキュアダウンロードすべき文書が含まれていた場合は、一括ダウンロードの処理が中断されます。

セキュア文書クラスでタイムスタンプ機能を利用する場合は、「PDF変換」タイプのセキュリティ定義を利用してください。

コンテンツの一括登録/更新で登録した文書へのタイムスタンプ自動付与について

キャビネット管理の設定で、「タイムスタンプ付与タイミング」を「自動(アップロード時)」に設定していても、コンテンツの一括登録/更新で登録したタイムスタンプ対象文書には、自動的にタイムスタンプが付与されません。

必要に応じて手動でタイムスタンプ付与を実行してください。

タイムスタンプオプションがサポートするPDFファイルについて

タイムスタンプオプションがサポートするPDFファイルは、IM-PDFTimeStamper for Accel Platformがサポート対象とするPDFファイルとなります。

詳細は、「IM-PDFTimeStamper for Accel Platform」のリリースノートを参照してください。

タイムスタンプの一括処理について

タイムスタンプの付与、アーカイブタイムスタンプの付与、タイムスタンプの検証は、IM-PDFTimeStamper for Accel Platformからタイムスタンプ局へのアクセスが発生します。

そのため、タイムスタンプの処理を複数の文書へ一括で行う場合は、処理に時間がかかることがあります。

保証内容及び対象

この保証規程（以下、「本書」という。）並びに貴社が当社と締結した一切の契約が定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）

及び制限事項の範囲内にて貴社が本製品を利用することを条件として、当社は貴社に対し、本製品に同封され、又は当社ホームページ（<http://www.intra-mart.jp/document/library/?product=iad>）に

掲載されているマニュアルの最新版のとおり本製品が動作することを保証します。

なお、当該保証は、貴社における内部的使用を目的とする限りにおいて適用されるものです。

また、当該保証は、当社の一方的な裁量により、無償で交換若しくは修補、又はかかる本製品の対価として

イントラマートが貴社から受領した金額の返金のいずれかの方法によるものとします。

上記の対応は、正規の当社製品を購入され、適法かつ誤りなくユーザ登録を完了されたお客様のみに行うもので、当社はその他の対応又は保証、特に本製品をインストールしたハードウェア、接続製品、及びそれらに保存されたソフトウェア、データ等の保証（但し、これらに限られない。）は一切行いません。

保証の適用除外

下記の場合は動作保証が適用されません。

- 貴社が、本書又は貴社が当社と締結した一切の契約に定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）
その他の制限事項の定める範囲内にて本製品を利用しなかった場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害等の外部的事情による誤動作の場合
- 合理的な使用方法に反するご利用に起因する場合
- 貴社あるいは第三者が改変・変更等及びそれらの作業を行ったことに起因する場合
- 本製品以外のソフトウェア、ハードウェア等との互換性の問題から生じる場合

免責

本製品に関する当社の損害賠償責任は、理由のいかんを問わず、本製品の「ソフトウェア使用許諾契約書」に定める責任の限定の範囲内といたします。

その他の契約との関係

本製品の保証に関して、貴社が当社と締結した一切の契約と本書の間に齟齬がある場合には、
本書の記載が優先するものとします。

著作権および特記事項

Microsoft、Windows、Excel、PowerPointおよびInternet Explorerは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、Acrobat、Flash、およびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

IntelおよびXeonは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。

AMDおよびOpteronは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。

Red HatおよびRed Hatをベースとしたすべての商標とロゴはRed Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。

Resinは、Caucho Technology, Inc.の米国における登録商標です。

Google Chrome およびAndroidは、Google Inc. の商標または登録商標です。

iPad、iPhone、Mac OS、OS X、Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

iOSの商標は、Ciscoの米国およびその他の国のライセンスに基づき使用されています。

iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

DocuWorksは、富士ゼロックス株式会社の商標です。

intra-mart は株式会社 NTT データ イントラマートの登録商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

本製品を使用する場合は、本製品に含まれる各ソフトウェアのライセンスについても同意したものとします。

以上